

語ることで、さらに気づきが深まったり広がったりすると思われる。また、聞き手の子どもには、最後まで聞くこと、もっと聞きたいことがあったら質問することを助言する。

ペアになれないところは、3人で組んで行う。

● バリエーション

- ・学級、学年の実態に合わせて、項目内容(「学び/学習」「生活/持ち物、整理整頓など」など)を変えてもよい。項目数も変えてよい。
 - ・保護者からの励ましの言葉を書く欄も設けるのもよい。
 - ・夏休み直前に、通知表とともに渡す、あるいは2期制の学校では、通知表の代わりにこれを渡すのもよいだろう。
 - ・ワークシートの用紙も、A4、印刷用画用紙など、好みの用紙を活用するとよい。
- また、夏休みの計画表(カレンダー)や夏休み後に結果がどうだったかを記入できるよう、工夫するのもよい。

※ワークシートについては、<http://www.yamakoshu.org/gakkatu-net/>「使える素材集」のコーナーからダウンロードできます。ご活用ください。

2 学級通信を考える～その20：夏休みの学級通信

山口市立平川小学校 梶田崇晴

いよいよ夏休みです。

1学期間書き続けた学級通信も一休み。40数日後に訪れる2学期に向けて鋭気を養いたいところなのですが、ここでちょっと発想を変えて、夏休み期間中も学級通信を書き続けませんか？ という提案をしたいと思います。

何を書いたかといいますと、単なる所感です。思いつくことを思いつくままに書いていったのです。この夏休みの学級通信を書いてみようと思ったきっかけは、自分たちは子どもに対して次のようによく言います。

「夏休みには、夏休みにしかできないことをやりましょう。そして、夏休みが終わったとき、『今年の夏休みは〇〇をやりぬいたぞお』と言えるといいですね」
その時、ふと思ったことは、「子どもたちに課題を出すんだから、自分も『何かやり続けた』と子どもたちに自慢できることをやってみよう」ということでした。

学級通信を書くといっても、毎日1ページずつ書くわけではありません。一日数行ずつ書いていくのです。例えば「担任の夏休みの様子」とか「子どもからの便り紹介」とか「夏休みのニュース」とか。書いてみると結構おもしろいです。ぜひ書いてみませんか。

3 第1回中国ブロック大会特活研究会の案内

記念すべき第1回目の特別活動中国大会が行われることになりました。その案内です。

- 1 大会主題 人間力を高めるこれからの特別活動
ー望ましい集団活動を通して生き生きと実践する子どもの育成ー
- 2 期 日 平成19年8月7日(火)
- 3 会 場 東広島市民文化センター(全体会・分科会)
〒739-0043 東広島市西条西本町28番6号
東広島市中央公民館(分科会)
〒739-0015 東広島市西条栄町7番48号
- 4 主 催 広島県小学校教育研究会特別活動部会
- 5 共 催 広島県教育委員会 東広島市教育委員会
- 6 後 援 広島県連合小学校長会
- 7 日 程
9:00～9:45 受付
10:00～12:00 分科会
13:00～13:30 アトラクション
13:30～14:00 開会行事
14:00～15:30 講演
15:30～15:50 閉会行事
- 8 分科会(5分科会)
学級活動 低・中・高学年
児童会・クラブ活動
学校行事
- 9 講 演
演題 「期待される これからの特別活動」
～学習指導要領の改訂を見据えて～
講師 文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官
国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官

杉田 洋 先生

- 10 アトラクション 東広島市立小松原小学校 琴クラブ
- 11 大会参加費 1,000円
- 12 研究大会申込・問い合わせ先
申込期限 平成19年7月24日(火)
申込先 〒739-2732 東広島市黒瀬町津江1225番地3
東広島市立下黒瀬小学校
石井 博衛
TEL (0823) 82-2115 FAX (0823) 82-9497
e-mail simogurose-sho@city.higashihiroshima.hiroshima.jp
- 13 その他 お弁当の注文をお受けいたします。(お茶つき800円)
申込書に○をご記入の上、郵送またはFAXでお送りください。
会場へのお越しの祭は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

中国地方の皆さん、みんなで参加して、会を盛り上げましょう。

4 メルマガ編集部からのお知らせ

◆次号の予告◆◇◆

第39号は7月下旬ごろ発行予定です。

次号は、「係活動」について第8弾をお送りする予定です。

原稿の投稿がありましたら、そちらを優先することがあります。

◆山口学級活動ネットワーク メールマガジンの登録について◆◇◆

現在の購読者は166名です。もっともっとメルマガ仲間が増えるといいなと思っています。お知り合いの方にこのメルマガを紹介してください。

登録については、山口学級活動ネットワークのホームページをご参照ください。

url: <http://www.yamakoshu.org/gakkatu-net/>

◆実践投稿のお願い◆◇◆

読者のみなさん、みなさんが取り組まれている情報を気軽な気持ちで送ってください。特活の実践を広げ、共有していきましょう。

もうすぐ夏休みです。子どもたちともしばしの別れ。そこで、「夏休み中、子どもたちとのつながりを考える」ということについて情報交換したいと思っています。

先生方が取り組んでおられるミニ実践を紹介してください。

本メールマガジンでは、今後、以下のようなことについての情報を交流し合いたいと考えています。どんな小さな事でもけっこうです。情報をお待ちしています。

<実践投稿のヒント>

8月頃 子どもとのつながりを考える

9月頃 2学期スタートの学級経営・運動会と学級をつなぐ取組み

10月頃 意欲的に行事に取り組む手だて

11月頃 学級目標の見直し・音楽会と学級づくり

12月頃 お楽しみ会の在り方・年賀状と学級づくり

1月頃 新年の誓い・新たな気持ちを学級づくりに生かす

2月頃 文集づくり・6年生を送る会のシナリオ

3月頃 お別れ式の持ち方・先生の通知票

以下のアドレスまでよろしくお願ひします。

sugi-net@c-able.ne.jp

=====

山口学級活動ネットワーク メールマガジン

☆ご感想・ご意見はsugi-net@c-able.ne.jpまで

☆編集・発行 山口学級活動ネットワーク メールマガジン編集部

梶田崇晴（山口市立平川小）

津村元文（防府市立西浦小）

能勢雅子（山陽小野田市立高千帆小）

吉田哲朗（山口大学附属山口小）

=====